

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年2月3日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-------|------------------------|---------|--------------|
| 団体名 | 伊那市 | 代表者名 | 白鳥 孝 |
| 担当者部署 | 総務部秘書広報課 | 連絡先電話番号 | 0265-78-4111 |
| 担当者役職 | 広報係長 | 担当者氏名 | 池上 政史 |
| 住所 | 396-8617 長野県伊那市下新田3050 | | |

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|------------------------------|--|
| アドバイザー | 森本 登志男 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に) | デジタルの新たな取り組みを実際の現場で職員や企業、地域団体と意見交換しながら理解して、地域住民にわかりやすい広報や事業の進め方、国の制度対応などを具体的に指導いただくことができた。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 他地域との連携や、学会等での事業横展開について引き続きご支援ください。 |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日 (申請書より) | 支援内容 (申請書より) | 期日・支援内容の変更あり | WEBでの手続き日 | 受付番号 |
|-------------|----------------|---------------|--------------|-----------|-----------|
| | 令和5年2月15日 | 支援・助言(実地) | 有 | 令和5年2月3日 | 543 |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間 (分) |
| | 令和5年1月20日 | 支援・助言 (実地) | 10時00分 | 14時00分 | |
| | | | | 活動時間 (分) | 240 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 伊那市役所 | 最寄駅 | 伊那市駅 | |
| | 所在地 | 長野県伊那市下新田3050 | 最寄駅からの交通手段 | 市街地循環バス | |

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|---|------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】 | 人数 |
| | 伊那市職員、市内交通事業者、事業実施団体 | 10 人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい) | 本市では、これまでもテレビ東京ダイレクトとの地方創生に関する包括連携協定により、知見や媒体を生かした地域への愛着・誇りの醸成、同市のブランドイメージの向上につながる取り組みを協力して推進するなどの取り組みを行ってきたが、さらなる効果的なイベントやメディア戦略による新たなデジタル時代の地域情報発信を行いたいと考えている。 | |
| 支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい) | 来年度以降事業実施の財源として検討しているデジタル田園都市国家構想交付金の具体的な内容をコンサルティング事業者とともにヒアリングを行うとともに、複数の自治体との横連携による効果的な事業実施が求められていることから、アドバイザーの広い人脈や経歴による自治体間連携についても支援いただき実現したい。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | 1日目に支援を受けたデジタル広報の具体的事例として、伊那市が新たに開発したMaaSシステム (モバイルクリニック、モバイル市役所、モバイル公民館) を現場で視察いただき、関係者と議論を行った。市民に分かりにくいデジタル技術について、サービス展開を前提としたわかりやすい広報の手段や、広報メディアとのコラボレーションなどを具体的に提案をいただいた。また他地域との連携や連携について、引き続きの支援と協力をお願いした。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 | デジタル田園都市国家構想交付金申請にあたり、課題点を明確にし交付申請書本申請の改善をはかることができた。 | |

| | | |
|---|---|------------------|
| (具体的にご記入下さい) | しつこくお話し。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ①事業に係る計画書等を策定できた |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 具体的な自治体間連携や、来年度事業の仕様作成について引き続きご支援をいただきたい。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 新型コロナウイルス感染症第8波の流行により、県内の医療警戒レベル引き上げとなり当初予定していたセミナーが中止となり、職員・関連企業担当者による少数のヒアリングとなりました。企業担当者からは「データや経験・知識による説明がわかりやすく、企業としても支援をいただきたい」と好 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものリストより選択下さい | ②次年度に予算化を図り推進する |
| 事業の最終的な目指す姿 | 来年度より複数年度にわたり事業化検討と継続的な推進を実施する。 | |

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



